

ほんがいっぱい よんでみよう!



5・6年生のための本

①『魔女の宅急便』

まじよ たつきゅうびん
かどのえいこ さく はやしあきこ が ふくいんかんしょてん
角野栄子／作 林 明子／画 福音館書店《Fカ》

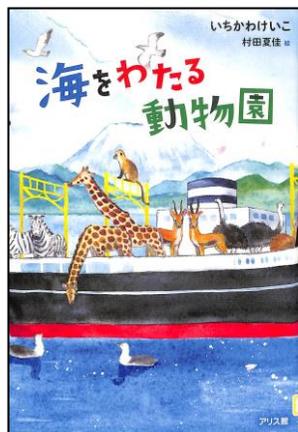
13歳になった魔女のキキは、ひとり立ちの時をむかえました。黒猫のジジをほうきにのせ、満月の夜に飛び立ったキキは、南へ向かい、高い時計台のある海辺の町・コリコに着きました。でも、町の人たちは魔女を歓迎していないみたいで…。



②『海をわたる動物園』

うみ どうぶつえん
いちかわけいこ さく むらたなつか え
いしかわけいこ／作 村田夏佳／絵
アリス館《Fイ》

戦争が終わって間もないころ。空っぽになった日本の動物園を再開するために、アフリカから日本へ動物を運ぶ貨客船があった。大学生のシュンは、貨客船の動物の世話をすることになる。動物との距離も縮まってきたある日、小さなシマウマが飼育箱の中で死んでしまい…。

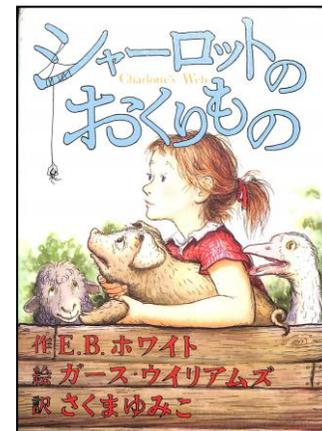


ところざわ しりつところざわ と しょかん
所 沢市立 所 沢図書館 2023年

③『シャーロットのおくりもの』

E. B. ホワイト／作 ガース・ウィリアムズ／絵
さくまゆみこ／訳 あすなる書房《Fホ》

農場で楽しく暮らしていた子ブタのウィルバーは、ある日、羊に「あんたは燻製のベーコンやハムになるんだ」と言われた。死にたくないと言われ、泣きじゃくるウィルバーに、クモのシャーロットは、私が助けてあげる、ときっぱり言った。さて、彼女の作戦とは？



④『じいちゃんの山小屋』

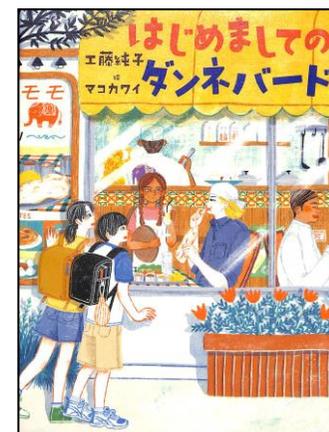
やまごや
さわみずえ さく カシワイ 絵 こみねしょうてん
佐和みずえ／作 カシワイ／絵 小峰書店《Fサ》

お父さんと大げんかした航太は、四国のじいちゃんの山小屋で暮らしていくことになった。山小屋にはトイレもお風呂もなく、電気も通っていない。じいちゃんの仕事の手伝いまでしないといけな生活にたえられず、航太は山小屋を抜け出したが…。

⑤『はじめましてのダンネバード』

くどうじゅんこ さく エ 絵 くもん出版《Fク》
工藤純子／作 マコカワイ／絵 くもん出版《Fク》

ぼくのクラスに、ネパールからエリサ・ピンカルマという転校生がやって来た。エリサちゃんは日本になれてないみたいで、日本語の発音がびみょうにおかしい。それをクラスのみんなが笑うと、エリサちゃんはしゃべらなくなってしまい…。



⑥『とぶ船上・下』

ヒルダ・ルイス／作 石井桃子／訳 岩波書店《Fル》

ピーターが偶然手に入れた古い船は、空を飛び時をこえて、好きな所へ運んでくれる魔法の船だった。さっそく、ピーターたち4人きょうだいは冒険の旅に出発した。



⑦『起業家フェリックスは12歳』

アンドリュー・ノリス／著 千葉茂樹／訳
あすなる書房《Fノ》

フェリックスは、親友モーが描いたバースデーカードをネットで売ろうと思いついた。少し稼いだだけのつもりのビジネスは、友達とのネットとエリー、父さんや母さんも巻き込んで大きくなり…。

⑧『ポルコさまちえばなし』

ロバート・デイヴィス／文 瀬田貞二／訳
F. アイエンバーグ／絵 岩波書店《M》

スペインには、人間でも動物でも、こまった時にたすけてくれるブタのポルコさまがいます。ある晩、うまやばんの男の子がたずねてきました。将軍の白い馬があるけなくなったので、おいだされてしまうというのです。



⑨『しゃべる詩あそび詩きこえる詩』

はせみつこ／編 飯野和好／絵 富山房《91.1》

たんぽぽのことを、イヌはワンフォフオ、ウシはターモーモとよぶんだって。ついしゃべりたくなる「タンポポ」の詩。ほかにも、たのしくしゃべってあそべる詩がたくさんあるよ。

⑩『コレラを防いだ男 関寛斎』

柳原三佳／著 講談社《28.9》

幕末の江戸に、西洋医学で人々を救う、関寛斎という医師がいた。寛斎が手術や痘瘡の予防に追われるなか、世界でおそれられる感染症・コレラが流行り始める。医療よりも迷信が信じられていた時代、寛斎はどのようにしてコレラを防いだのだろうか。



⑪『はっこう』

小川忠博／写真・文 横山和成／
あすなる書房《58》

カビや細菌など、地球にあふは、ブドウからワインを、小麦粉の必要な存在です。人間に微生物のはたらき、「発酵」をみ

⑫『僕らが学校に行く理由』

渋谷敦志／写真・文 ポプラ社《37》

子どもが勉強するのは「当たり前」だと思っていない？でも、世界には学ぶことが「当たり前」ではない国や地域がたくさんあるんだ。困難な状況でも学ぼうとする子どもたちの写真を通して、自分の中の「当たり前」を考えてみよう。



⑬『トイレのおかげ』

森枝雄司／写真・文 はらさんぺい／絵
福音館書店《38》

毎日お世話になっているトイレ。むかしはどんなものだったか？ヨーロッパでは「穴あき椅子」を使ったり、窓から投げすてたり、庭でしたりしていたんだって。写真と絵でいろんなトイレのことがわかる本。

